

# Outlook2019メール設定方法

## 【メール設定について】

※メールソフトへ設定する際は手動設定 (POP) で設定してください

※サーバーからメールを削除する期間を設定してください

## 【メール設定手順】

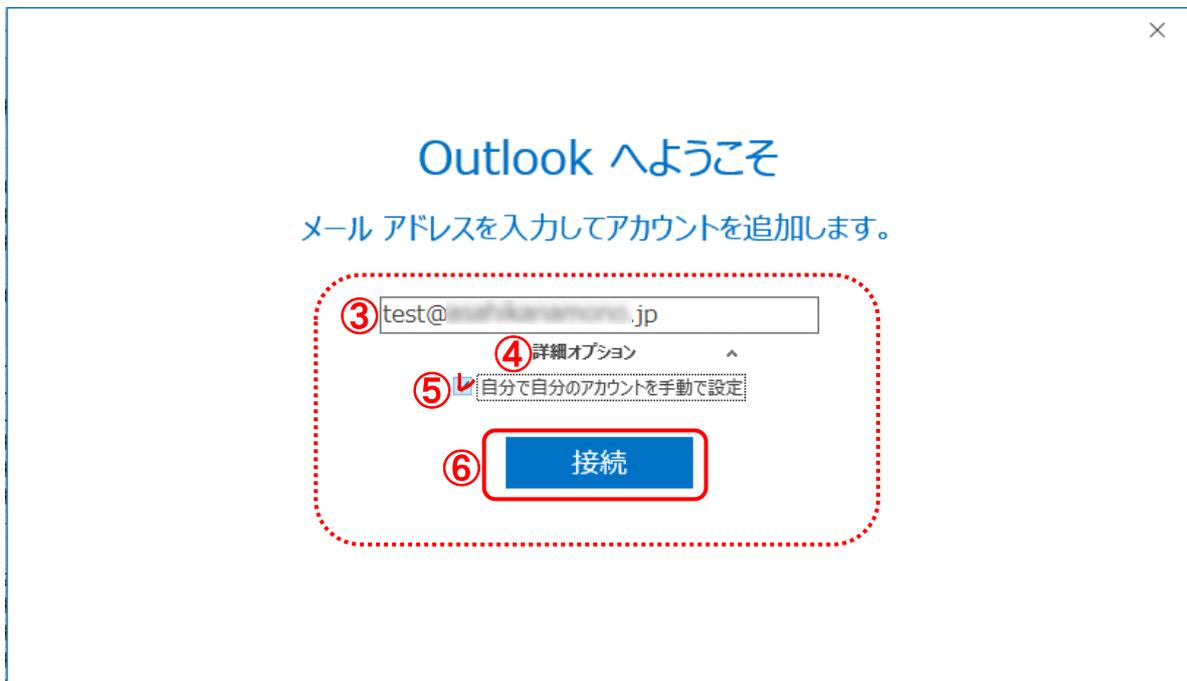
①Outlookを立ち上げ、「ファイル」をクリックします



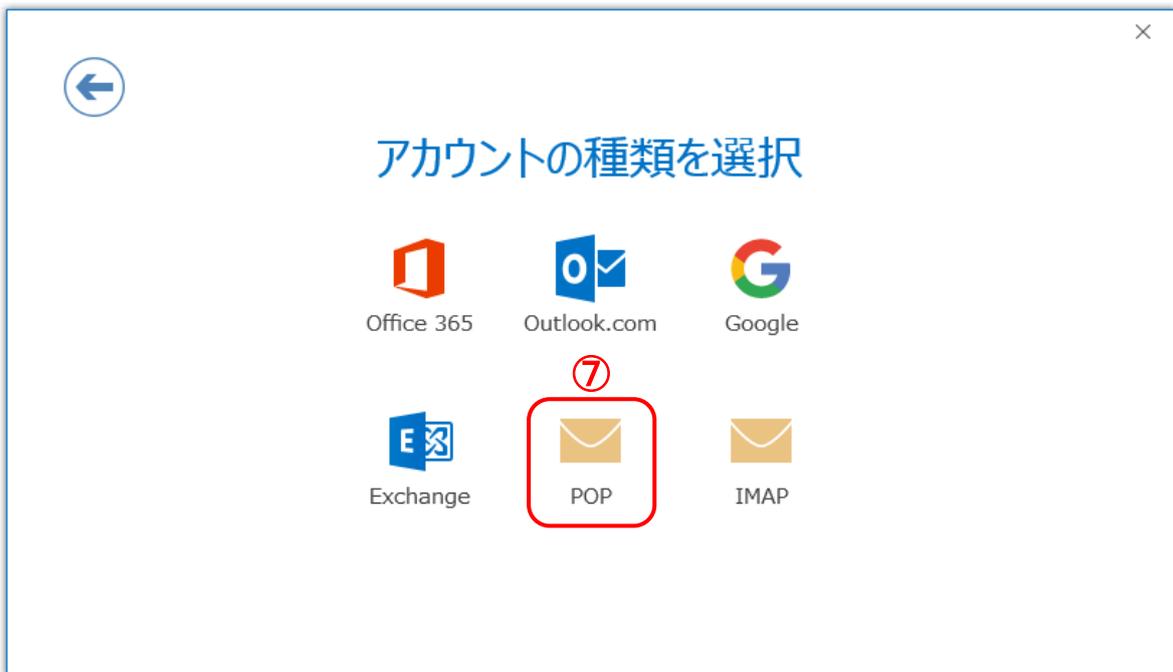
②「+アカウントの追加」をクリック



- ③メールアドレスを入力(@以降も全て)
- ④「詳細オプション」をクリック
- ⑤「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れる
- ⑥「接続」をクリック



- ⑦アカウントの種類「POP」をクリック



- ⑧画像通りの設定になるよう内容を入力し「次へ」をクリック  
※お客様のドメインとはメールアドレスの@マークより右側の部分です。

POP アカウントの設定 test@[redacted].jp  
(別のユーザー)

受信メール

サーバー pop.お客様のドメイン ポート 110

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

⑧ 送信メール

サーバー smtp.お客様のドメイン ポート 587

暗号化方法 なし

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

メッセージ配信

既存のデータファイルを使用  参照...

次へ

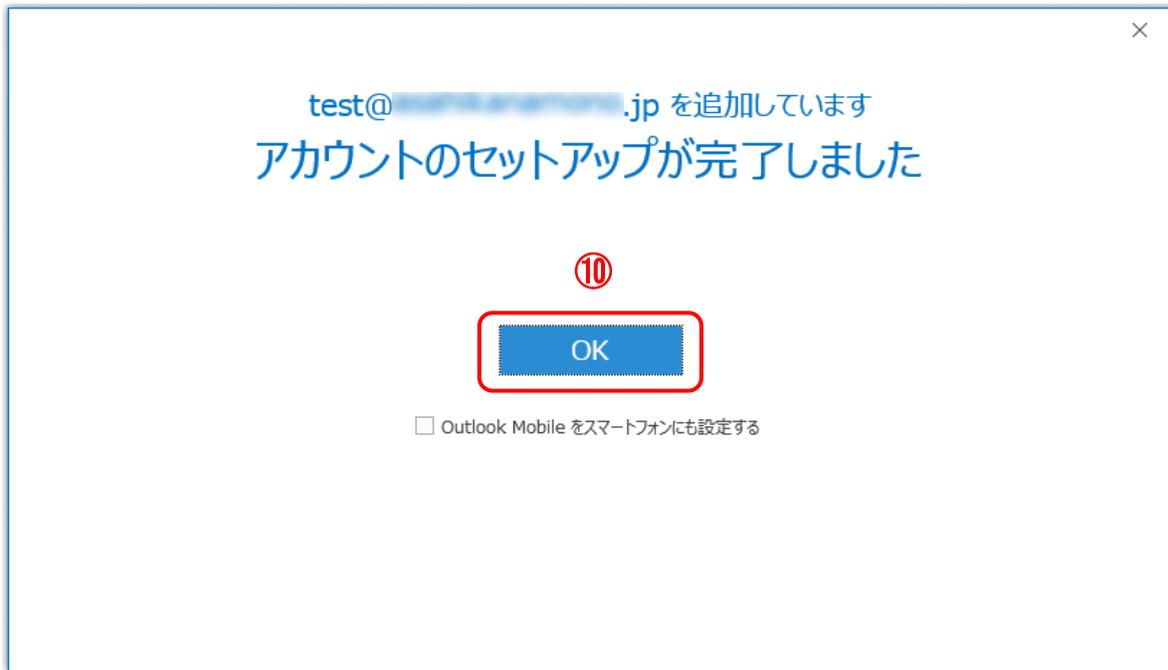
- ⑨メールアカウント作成時に設定したパスワードを入力し「接続」をクリック

test@[redacted].jp のパスワードを入力します

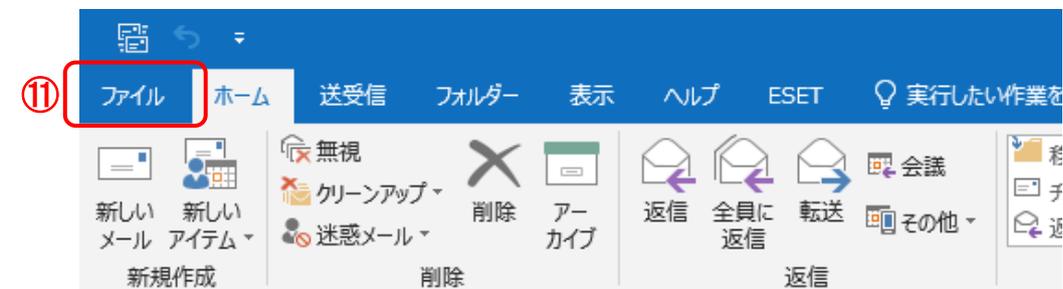
⑨

接続

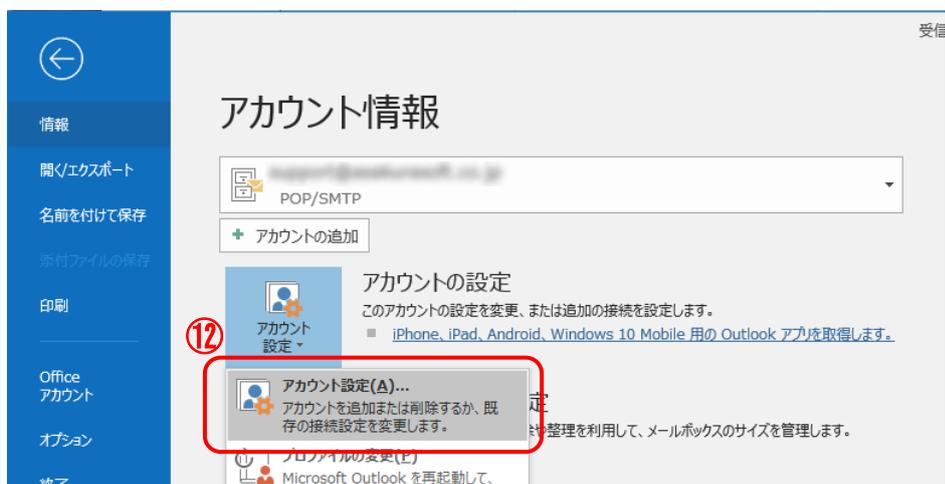
⑩「OK」をクリック



⑪「ファイル」をクリック



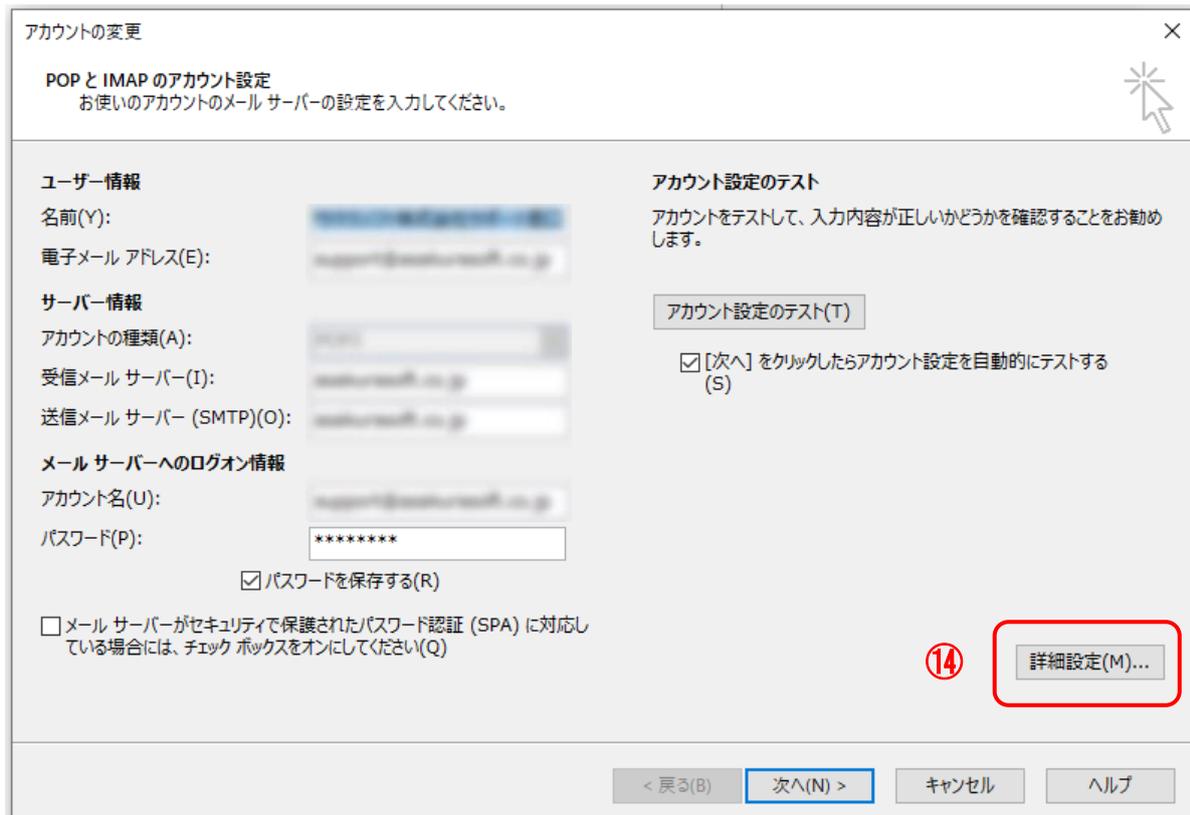
⑫「アカウント設定」をクリック



⑬追加設定したアカウントをクリックし「変更」をクリック



⑭「詳細設定」をクリック



- ⑮「詳細設定」タブをクリックし、「配信」の項目の  
「サーバーにメッセージのコピーを置く」、  
「サーバーから削除する●●日後」にチェックを入れ「OK」をクリック

※例では14日間と設定しておりますが、  
14日以上Outlookを起動させない事がある場合は  
起動させる間隔に合わせて日にちを設定してください。

インターネット電子メール設定 ⑮

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

⑩「次へ」をクリック

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(Y):  
電子メール アドレス(E):

サーバー情報  
アカウントの種類(A):  
受信メール サーバー(I):  
送信メール サーバー (SMTP)(O):

メールサーバーへのログイン情報  
アカウント名(U):  
パスワード(P):  
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル   ヘルプ

⑪「完了」をクリックし設定完了です。

アカウントの変更

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

< 戻る(B)   **完了**   ヘルプ